

- 問1 明治政府が「版籍奉還」に続き、1871年に「廃藩置県」を断行して中央集権体制の確立を急いだ理由として、最も適切なものはどれですか。
(2018年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---------------------------------------|
| 1. 各地の旧藩主（知藩事）に独自の徴税権を与え、地方経済を活性化させるため | 2. 全国一律の徴税や軍事体制を整え、欧米列強に対抗できる強力な国をつくるため | 3. 江戸幕府の仕組みを維持しながら、天皇を中心とした形式的な政治を行うため | 4. 地方の自治を尊重し、各地域の特色に合わせた独自の法律を運用させるため |
|--|---|--|---------------------------------------|
-
- 問2 明治政府が欧米列強に対抗し、日本の自立と近代化を図るために掲げた、経済を発展させて国を豊かにし、それによって軍隊の強化を目指した基本政策を何と呼ぶか。
(2017年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 大政奉還 | 2. 文明開化 | 3. 富国強兵 | 4. 版籍奉還 |
|---------|---------|---------|---------|
-
- 問3 明治維新から近代国家の体制が整うまでの政治的推移について、出来事が古い順に正しく並んでいるものはどれですか。
(2020年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 民撰議院設立建白書の提出 → 版籍奉還の実施 → 五箇条の御誓文の公布 → 内閣制度の創設 | 2. 五箇条の御誓文の公布 → 民撰議院設立建白書の提出 → 版籍奉還の実施 → 大日本帝国憲法の発布 | 3. 版籍奉還の実施 → 五箇条の御誓文の公布 → 内閣制度の創設 → 民撰議院設立建白書の提出 | 4. 五箇条の御誓文の公布 → 版籍奉還の実施 → 民撰議院設立建白書の提出 → 内閣制度の創設 |
|--|---|--|--|
-
- 問4 1873年に政府内で起こった征韓論をめぐる対立と、その後の自由民権運動へのつながりについて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
(2022年 鳥根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 征韓論を主張して政府を去った板垣退助らは、藩閥による専制政治を批判し、議会の開設を求める運動を始めた。 | 2. 征韓論の対立で敗れた勢力は、直ちに軍隊を組織して政府への武力抵抗である西南戦争を引き起こし、自由党を壊滅させた。 | 3. 征韓論に反対した大久保利通らが政府を離れ、欧米の政治制度を取り入れるために自由党を組織した。 | 4. 征韓論をきっかけに政府を離れた人々は、五箇条の御誓文を廃止し、江戸時代のような幕府政治への復帰を求める運動を始めた。 |
|--|---|---|---|
-
- 問5 1871年に欧米へ派遣された岩倉使節団の目的の一つとして、江戸時代末期に結ばれた不平等条約の改正に向けた予備交渉がありました。この使節団を率いた特命全権大使と、同行した女子留学生のうち最年少で、後に女子英学塾（現在の津田塾大学）を創立して女子教育に貢献した人物の組み合わせとして正しいものはどれですか。
(2023年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 1. 福沢諭吉 と 樋口一葉 | 2. 福沢諭吉 と 津田梅子 | 3. 岩倉具視 と 津田梅子 | 4. 岩倉具視 と 樋口一葉 |
|----------------|----------------|----------------|----------------|
-
- 問6 地租改正の実施後、各地で農民による大規模な反対一揆（地租改正反対一揆）が発生しました。この事態を受けて、明治政府が行った措置はどれですか。
(2017年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|-------------------------------|---|-------------------------------|
| 1. 地価の2.5パーセントとしていた地租の税率を、3パーセントに引き上げた。 | 2. 現金での納税を廃止し、再び米で納める物納制に戻した。 | 3. 地価の3パーセントとしていた地租の税率を、2.5パーセントに引き下げた。 | 4. 地券をすべて回収し、土地の所有権を政府に帰属させた。 |
|---|-------------------------------|---|-------------------------------|
-
- 問7 西南戦争が終結し、武力による新政府への抵抗が困難であることが明らかになった後、明治時代の反対運動はどのように変化しましたか。その後の歴史的展開として正しい説明を選んでください。
(2018年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 政府への不満を持つ人々は、政治に関与することを諦めて海外への移住を急いだ。 | 2. 政府は反対勢力をなだめるため、即座に選挙を実施し、不平士族のみに参政権を与えた。 | 3. 不平士族たちの要望を受け入れる形で、江戸時代の身分制度や家禄が一部復活した。 | 4. 武力行使に代わり、言論の力で国会の開設や憲法の制定を求める自由民権運動が活発化した。 |
|--|---|---|---|
-
- 問8 明治政府が行った地租改正の内容について、正しい説明はどれですか。
(2017年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 政府がすべての土地を買い上げ、地価を基準としてその2.5パーセントを現金で納めさせた。 | 2. 村ごとに土地の面積を調査し、地価を基準としてその3パーセントを米で納めさせた。 | 3. 土地の所有者に地券を発行し、地価を基準としてその3パーセントを現金で納めさせた。 | 4. 土地の所有者に地券を発行し、毎年の収穫量を基準としてその3パーセントを米で納めさせた。 |
|--|--|---|--|
-
- 問9 明治政府が財政を安定させるために行った地租改正の内容として、最も適切なものはどれですか。
(2017年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 土地の耕作者に地券を発行して所有権を認め、収穫高の3%を税として現金で納めさせた。 | 2. すべての小作人に土地を分け与えて地券を発行し、売上の3%を税として現金で納めさせた。 | 3. 土地の所有者に地券を発行して所有権を認め、地価の3%を税として現金で納めさせた。 | 4. 土地の所有者に地券を発行して所有権を認め、地価の3%を税として米で納めさせた。 |
|--|---|---|--|
-
- 問10 明治政府が「学制」の公布や「徴兵令」の布告といった大規模な改革を短期間のうちに断行した背景にある、当時の政府の基本的な方針として最も適切なものはどれですか。
(2020年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---------------------------------------|---|
| 1. 江戸時代の身分制度を維持し、士族の特権を守ることで社会の安定を図るため。 | 2. 地方の農村の自治を尊重し、重い税負担を軽減することで国民の支持を得るため。 | 3. 欧米列強に対抗できる経済力と軍事力を持つ「富国強兵」を目指したため。 | 4. 外国との交易を制限し、日本独自の伝統文化を保護することを最優先したため。 |
|---|--|---------------------------------------|---|
-
- 問11 19世紀後半、プロイセンの首相ビスマルクが主導して達成した国家統一において、彼が示した政治方針やその背景について説明したものとして最も適切なものはどれですか。
(2021年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|--|--|
| 1. ナポレオンの支配から脱却するため、共和制を重んじる市民革命を主導した | 2. 言論や多数決ではなく、軍事力と犠牲によって問題を解決すべきだとする鉄血政策を推進した | 3. イギリスとの軍事同盟を背景に、産業革命による経済力のみで周辺諸国を統合した | 4. 三権分立を徹底し、国民による議会政治が王権に優先する立憲君主制を早期に確立した |
|---------------------------------------|---|--|--|
-
- 問12 明治、大正、昭和へと続く近代日本の歩みにおいて、明治時代の幕開け直後（明治初期）に明治天皇が発表した、新しい国家建設の基本方針を何と呼びますか。
(2022年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------------|------------|----------|
| 1. 教育勅語 | 2. 王政復古の大号令 | 3. 五箇条の御誓文 | 4. 日本国憲法 |
|---------|-------------|------------|----------|
-
- 問13 明治10年頃に発行された土地の証書には、住所や地主の氏名のほか、土地の面積や「地価」、そして税額である「地租」が記載されていました。この証書が発行された改革において、地租の納入方法および基準は、江戸時代の年貢からどのように変化しましたか。
(2025年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 土地の面積を基準に、現金で納める仕組みから、収穫高を基準に、米で納める仕組みに変わった。 | 2. 身分を基準に、一律の金額を納める仕組みから、職業を基準に、売上に応じた現金を納める仕組みに変わった。 | 3. 人口を基準に、労働力を提供する仕組みから、地価を基準に、特産品を納める仕組みに変わった。 | 4. 収穫高を基準に、米で納める仕組みから、地価を基準に、現金で納める仕組みに変わった。 |
|---|---|---|--|